

第5回「先輩と語る」講演会

「製薬企業における創薬研究」

演者：西 剛秀博士（23期生）

第一三共（株）化学第一研究所長

日時：6月8日（月）18:30-20:00

場所：北海道大学薬学部臨床薬学講義室

主催：北海道大学薬学部

共催：日本薬学会北海道支部

後援：北海道大学薬学部同窓会

西 剛秀(にし たかひで)さんは、1983年大学院薬学研究科修士課程を修了(薬品製造学講座)し、同年三共(株)に入社しました。以来化学研究所において新薬創出の第一線で研究に従事されています。この間、1990年に薬学博士(北海道大学)を取得し、1992年～1994年には米国 Scripps 研究所に留学されています。2007年4月の三共(株)と第一製薬(株)の完全統合後は、第一三共(株)化学第一研究所長として活躍されています。

近年、製薬産業においてR&D活動の国際化が進んでいます。欧米製薬企業が中国、インド等、新興国に拠点を新設する動きと、日本のR&D拠点を閉鎖する動きが活発化しています。製薬産業の現状と将来展望、さらに新薬創出の流れについても解説していただきます。製薬企業の研究所に興味を持っている方々のご参加をお待ちしております。当日は質問時間をもうけますので活発に質問していただけることを期待します。会場が狭いので早めにお越し下さい。

連絡先：北大大学院薬学研究院薬化学研究室 松田 彰(011-706-3228)